

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成30年12月26日

計画の名称	浜田開府400年を契機とした城山公園の整備												
計画の期間	平成29年度～平成32年度(4年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	浜田市												
計画の目標	平成31年に迎える浜田開府400年を契機に、城山公園(都市公園)を「歴史文化の保存と継承の場」、「学習・憩いの場」、「教育・観光・交流の拠点」として整備することにより、多くの市民や観光客に親しまれ、郷土を愛する心を育むエリアとしての再生を図る。 また、このエリアは、市内に点在する歴史文化を中心とした地域資源と繋いで、新たな人の流れを生み出す拠点として活用する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	484	A	484	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H30末	H32末
1	城山公園の観光客数を1千人/年(H28)から5.9千人/年(H32)に増加 城山公園の公園利用者数を調査する。	1千人/年	千人/年	6千人/年

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		種別	種別	対象	間接							H29	H30	H31	H32	H33				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	浜田市	直接	浜田市	—	—	都市公園事業（城山公園）	城山公園における施設の新築・更新等	浜田市	■	■	■	■		484	8.329	—	
												小計						484		
											合計						484			

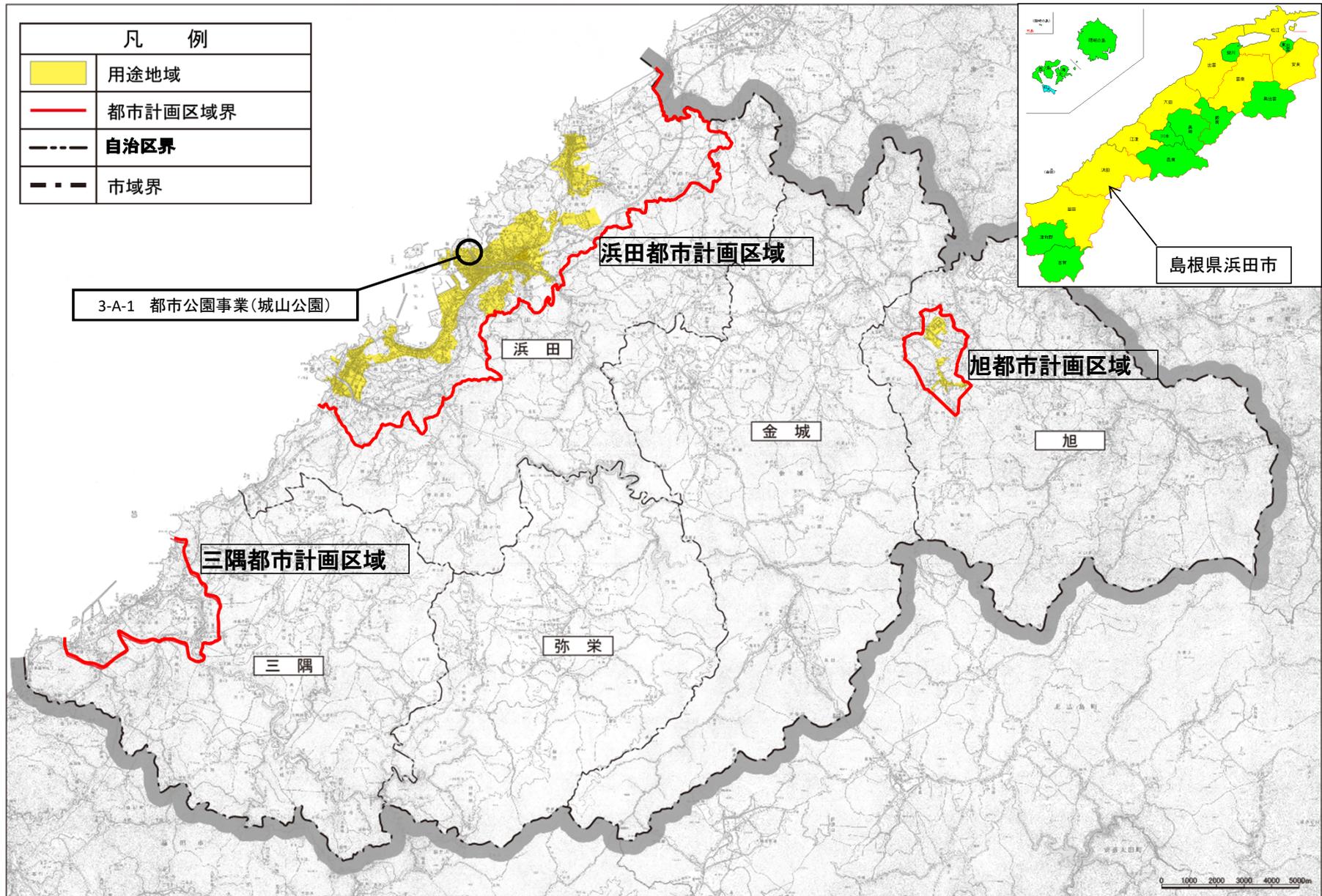
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H29	H30			
配分額 (a)	56	65			
計画別流用増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	56	65			
前年度からの繰越額 (d)	0	8			
支払済額 (e)	48	41			
翌年度繰越額 (f)	8	32			
うち未契約繰越額 (g)	6	5			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	10.7	6.8			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	地権者調整 (年度内工事範囲見直し)				

社会資本総合整備計画

計画の名称	3 浜田開府400年を契機とした城山公園の整備	交付団体	浜田市
計画の期間	平成29年度 ～ 平成32年度 (4年間)		



事前評価チェックシート

計画の名称： 浜田開府400年を契機とした城山公園の整備

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等と整合性	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果など）の見込み妥当性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○
II. 計画の効果・効率性	
II. 計画の効果・効率性	
II. 計画の効果・効率性	
III. 計画の実現可能性	

事前評価

チェック欄

III. 計画の実現可能性

III. 計画の実現可能性